


FRESCOBALDI
TOSCANA

テヌータ・
カスティリオーニ
Castiglioni Chianti 2025





Castiglioni Chianti 2025

Chianti DOCG

恵まれた土壌と気候条件のおかげで、キアンティ・カステリオーニはその産地特有の特性を反映しており、まろやかで心地よい果実味があり、力強く、はっきりとした個性を備えたワインとなっています。

気候動向

モンテスペルトリ管轄下のカステリオーニでは、2025年ヴィンテージは全体的にバランスの取れた気候傾向が見られ、特に年初は降水量が非常に多かった。冬から春にかけての豊富な降雨により、土壌の保水状態が極めて良好となり、3月末から4月初旬にかけて順調な発芽が促された。4月と5月の穏やかな気温は、調和のとれた生育と新梢の良好な均一性を支えました。5月後半に訪れた開花は、概ね好条件の下で行われ、均一な着果が確保されました。夏は、特に6月にかけて乾燥傾向にあり、生育勢が徐々に抑制され、7月末から8月初旬にかけて着色期が順調に始まりました。7月の降雨と、9月から10月にかけて均等に分布した降水は、過度な影響を与えることなく成熟を助け、果実の健全性と完全性を保ちました。収穫は良好な気候条件下で行われ、成熟度、フレッシュさ、香りの濃縮度のバランスが取れた健全なブドウが収穫され、カステリオーニのテロワールを忠実に表現する仕上がりとなりました。

領土の特徴

ワインの種類: サンジョヴェーゼと少量のメルロー

アルコール度数: 12,5%

熟成: 6ヶ月間のステンレス槽熟成と瓶内熟成

説明技術的な注意事項

モンテスペルトリ管轄下のカステリオーニでは、2025年ヴィンテージは全体的にバランスの取れた気候傾向が見られ、特に年初は降水量が非常に多かった。冬から春にかけての豊富な降雨により、土壌の保水状態が極めて良好となり、3月末から4月初旬にかけて順調な発芽が促された。4月と5月の穏やかな気温が、調和のとれた生育と新梢の良好な均一性を支えました。5月後半に訪れた開花は、概ね好条件の下で行われ、均一な着果が確保されました。夏は、特に6月にかけて乾燥傾向にあり、生育勢が徐々に抑制され、7月末から8月初旬にかけて着色が始まりました。7月の降雨と、9月から10月にかけて均等に分布した降水は、過度な影響を与えることなく成熟を助け、果実の健全性と完全性を保ちました。収穫は良好な気候条件下で行われ、成熟度、フレッシュさ、香りの濃縮度のバランスが取れた健全なブドウが収穫され、カステリオーニのテロワールを忠実に表現する仕上がりとなりました。

マッチ: 肉ソースのパッパルデッレのような風味豊かな料理はもちろん、ローストチキンや、野菜と牛肉の細切り煮込み、中熟のチーズなども楽しめます。